

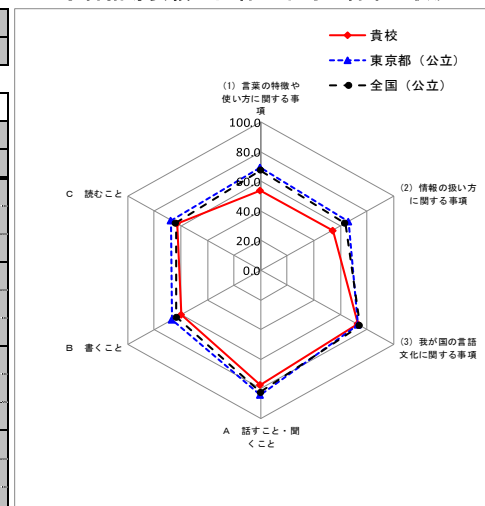
・以下の集計値／グラフは、4月18日に実施した調査の結果を集計した値である。
 ※ただし、4月18日に調査を実施していない学校については、4月19日以降4月28日までに実施した調査の結果を集計した値とする。

集計結果

対象生徒数	江戸川区立松江第二中学校	東京都（公立）	全国（公立）
	109	71,460	892,738

分類	区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)		
			貴校	東京都（公立）	全国（公立）
全体		15	65	72	69.8
学習指導 要領の 内容	知識及び 技能	(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項	53.7	69.6	67.5
		(2) 情報の扱い方に関する事項	54.1	66.2	63.4
		(3) 我が国の言語文化に関する事項	72.8	73.1	74.7
	思考力、 判断力、 表現力等	A 話すこと・聞くこと	77.7	84.4	82.2
		B 書くこと	59.6	66.8	63.2
		C 読むこと	62.6	67.2	63.7
評価の観点	知識・技能	7	62.0	70.1	69.4
	思考・判断・表現	9	67.0	72.9	69.7
	主体的に学習に取り組む態度	0			
問題形式	選択式	7	70.6	75.9	73.1
	短答式	4	55.7	65.6	65.6
	記述式	4	63.3	70.8	68.0

<学習指導要領の内容の平均正答率の状況>



<現状把握>

- ・漢字の読み書き、語句の意味の理解が低い。
- ・「自分で考える」ことが苦手なので、それを表現することはそれ以上に困難な生徒が多い。

<指導改善のポイント>

- ・漢字の読み書きテストは継続していく。それにプラスして過去に実施したテストを範囲として、繰り返しテストを実施する。
- ・語句の意味調べをこまめにする必要がある。また、生活に密着させた語句の使い方の学習が必要である。
- ・「自分で考える」「自らの言葉で表現する」ことを、他の教科でも積極的に取り入れて、日常にしていけることが必要である。

